

ストロングパッカー

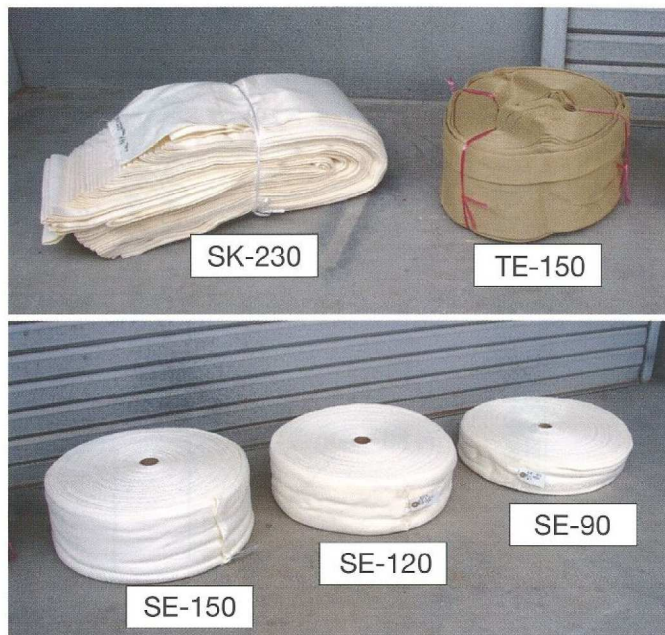
セメント系グラウト用高強度布パッカー

特徴

1. 耐アルカリ性に優れ、永久的な使用が可能です。
2. 縫い目がありません。(シームレス)
3. 高張力、高弾性の繊維を使用しています。
4. ベントナイト泥水の加圧注入も可能です。(SK-230)

用途

1. アンカー、ロックボルトの加圧パッカー
2. ボーリング孔内のグラウト充填
傾斜計ガイドパイプ及び地盤ひずみ計等
3. 井戸や間隙水圧計等の遮水用に
4. 多段式パッカーとして
5. その他空隙部の限定注入



ストロングパッカーの仕様

形式	幅	参考直径	材質	1巻の数量	備考
SK-230	230 mm	160 mm	ビニロン又はテクタス	50 m	筒織
TE-150	150 mm	170 mm	アラミド (テクノーラ)	30 m	筒編 縦横に伸びます
SE-150	150 mm	150 mm	ビニロン又はテクタス	50 m	筒編 縦横に伸びます
SE-120	120 mm	110 mm	ビニロン又はテクタス	50 m	筒編 縦横に伸びます
SE-90	90 mm	80 mm	ビニロン又はテクタス	50 m	筒編 縦横に伸びます

*参考直径は注入圧力 150kPa(1.5kgf/cm²) 程度にて中空で加圧した場合のおおよその値です。無加圧の場合は10~15mm程度差し引いて下さい。
*テクノーラは帝人(株)の登録商標です。*テクタスは東洋紡績(株)の登録商標です。ビニロンはユニチカ(株)の製品です。



*グラウンドアンカーに使用する際は、工業所有権に抵触する場合がありますので、注意が必要です。

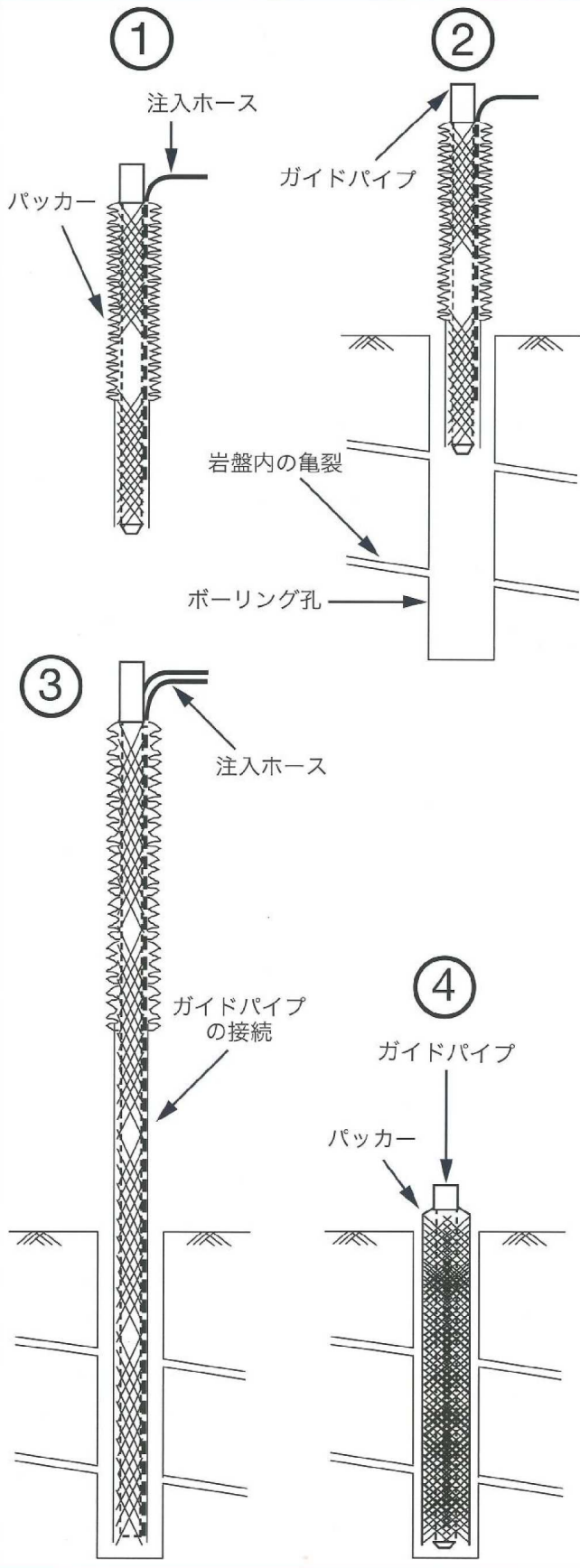
スペースエンジニアリング株式会社 Space Engineering Co., Ltd.

〒816-0843 福岡県春日市松ヶ丘 6-10
TEL: 092-596-6348 FAX: 092-596-1342
URL: <http://www.sec-keisoku.com>

*ひずみ計測 *動態観測
*計測コンサルタント
*各種載荷試験 *各種変換機の販売

ストロングパッカーの設置要領

傾斜計ガイドパイプの設置例



1. ガイドパイプの全延長より 50cm 程度長くストロングパッカーをカッター等で切断する。(ハサミの使用は避ける。)
2. 注入ホースを添わせたガイドパイプ (3.0m/本) に所定の長さで切断したパッカーをジャバラ状に詰めてかぶせる。ガイドパイプ先端とパッカーはエポキシやシール材と針金等を使い確実に緊結する。注入ホースの先端はガイドパイプにビニルテープ等で軽く縛り、更に、ホース先端が詰まってもグラウトに支障をきたさないよう先端から 1.0m 程度上方に予備の注入孔を設けておく。①
3. ボーリング完了後ケーシングを引き抜く。孔壁崩壊が予想される場合はケーシングは抜かない。
4. ジャバラ状のパッカーを伸ばしながらボーリング孔内にガイドパイプを建て込む。②
5. 注入ホースと共にガイドパイプを接続しながら建て込む。ジャバラ状のパッカーはパイプを接続する毎に上方へ送ることになる。なお、孔内に地下水位がない場合には、パッカーは水に濡らしながら挿入した方がグラウトの施工性が向上する。グラウト用注入ホースは、先端の設置深度をずらして、複数本入れることを推奨する。③
6. 挿入が完了したら孔口のパッカーと注入ホースをガイドパイプに仮押さえる。
7. ボーリングのケーシングが残っている場合はこの時点で引き抜くが、できるだけ回転はかけないようにする。
8. ガイドパイプの X と Y の方向を確認する。
9. 注入ホースからセメント系グラウトを注入する。注入ホースはグラウトの打設に合わせて順次引き上げてもよい。孔内水位がない場合にはグラウトの脱水が早い。当然グラウトの硬化速度も早くなる。十分な注意を要する。また、充填に要する量は、練り上がり量よりも多くなる。
10. グラウトが孔口まで上がったら完了。④

参考

グラウト濃度 W/C=50 ~ 70 %

呼び径	外径 (mm)	内径 (mm)
3 / 8	17.0	13.0
1 / 2	21.5	16.1
3 / 4	27.0	21.0

パイプ外径 (mm)	ソケット外径 (mm)
50.5	54.5
56.5	59.5

SEC スペースエンジニアリング株式会社

〒816-0843 福岡県春日市松ヶ丘 6-10

TEL: 092-596-6348 FAX: 092-596-1342

URL: <http://www.sec-keisoku.com>

*ひずみ計測 *動態観測 *計測コンサルタント

*各種載荷試験 *各種変換機の販売